

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～ E組

教科担当者：

使用教科書：（高等学校 改訂版 標準 現代の国語（第一学習社・令和7年2月10日発行））

教科 国語 の目標：

<p>【知識及び技能】 文章を正確に理解し、語彙力や文法の知識を駆使して、論理的な文章を構築する能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章に対して批判的・創造的に思考し、論理的に自分の意見を表現する力を身につける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に学び、他者との協同作業や意見交換を通じて、社会で必要とされるコミュニケーション能力や感受性を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>・実社会に必要な国語の基礎知識を身に付け、資格取得を含め自らの学習課題を見だし、取り組む。</p> <p>・明確な自身の考えを表現し、周囲の意見を取り入れて、新たな考えを創造することができる。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者の意見と自身の意見を整理し、建設的な意見の統合を図ることができる。</p>	<p>言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、自己のキャリア形成の方向性と関連付け、学習活動を行うことができる。また、学んだことをどのように社会に還元できるかを考えることができる。</p>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元1 水の東西（山崎正和） 【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用し、語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</p>	<p>・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。</p> <p>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底する。</p> <p>・ペアワークで意見を交換し合いながら、問いについて考えさせる。</p>	<p>【知識・技能】 ・定期考査の得点状況</p> <p>【思考・判断・表現】 ・授業時のペアワークの取り組み状況</p> <p>・定期考査の得点状況</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況</p> <p>・問いへの取り組み状況</p>	○	○	○	5
<p>単元2 論理の展開を捉える【対比】 「問」の感覚（高階秀爾） 【知識及び技能】 ・文章の効果的な接続の仕方を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・論理の型として、「対比」の関係を学んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</p>	<p>・「水の東西」で学んだ「対比」の関係を再度確認させる。</p> <p>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底する。</p> <p>・ペアワークで意見を交換し合いながら、問いについて考えさせる。</p>	<p>【知識・技能】 ・定期考査の得点状況</p> <p>【思考・判断・表現】 ・授業時のペアワークの取り組み状況</p> <p>・定期考査の得点状況</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況</p> <p>・問いへの取り組み状況</p>	○	○	○	5
<p>単元3 枠を壊して自由に生きる（石黒浩） 【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用し、語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</p> <p>・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の経験から導かれたメッセージを読み取り、自由に生きるとはどのようなことか考えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。</p>	<p>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底する。</p> <p>・ペアワークで意見を交換し合いながら、問いについて考えさせる。</p>	<p>【知識・技能】 ・定期考査の得点状況</p> <p>【思考・判断・表現】 ・授業時のペアワークの取り組み状況</p> <p>・定期考査の得点状況</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況</p> <p>・問いへの取り組み状況</p>	○	○	○	6

1 学 期	<p>単元4 なぜ本を読むのか（又吉直樹）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用し、語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> <li>・読書の意義と効用を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。</li> <li>・目的や場に応じて情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>・文章を読み、読書についての自分の考えを書かせる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のペアワークの取り組み状況</li> <li>・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6
	<p>単元5 中間考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
	<p>単元6 期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
	<p>単元7 「生物多様性」はなぜ大事なのか（吉永明弘）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き言葉の特徴を踏まえ、適切さに配慮した表現について理解し、活用している。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各段落の役割や関係を把握し、「生物多様性」を守る意義について考えている。</li> <li>・読み手の理解が得られるように、文章の構成や展開を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめよ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>・文章を読み、生物多様性についての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5

2 学 期	<p>単元8 言葉遣いとアイデンティティ (中村桃子)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・書き言葉の特徴を踏まえ、適切さに配慮した表現について理解し、活用している。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係を調整する「言葉」と「言葉遣い」の役割について、具体的事例とともに理解を深めている。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>・文章を読み、言葉遣いについての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント (ワークシート) の取り組み状況</li> <li>・小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント (ワークシート) の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5
	<p>単元9 私たちはなぜ承認を求めるのか (戸谷洋志)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き言葉の特徴を踏まえ、適切さに配慮した表現について理解し、活用している。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> <li>・例示などの修辭を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・承認欲求を説明するための論展開を理解し、SNSでのコミュニケーションのあり方について考えを深めている。</li> <li>・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>・文章を読み、SNSについての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント (ワークシート) の取り組み状況</li> <li>・小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント (ワークシート) の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5
	<p>単元10 数量化のジレンマ (筒井淳也)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き言葉の特徴を踏まえ、適切さに配慮した表現について理解し、活用している。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> <li>・例示などの修辭を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数量化のメリットと注意点を理解し、目的に沿う妥当性の高いデータを集める方法を考えている。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめよ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。</li> <li>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。</li> <li>・各自の端末を使用し、本文に引用される情報操作の調べ学習を行い、自身でまとめ、全体発表する。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント (ワークシート) の取り組み状況</li> <li>・小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント (ワークシート) の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6
	<p>単元11 中間考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1

<p>単元12 期末考査 【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
<p>単元13 人はなぜ仕事をするのか（内田樹） 【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用している。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。例示などの修辭を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話の内容や構成を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> <li>話し合いの目的に応じて、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。</li> <li>筆者の仕事観について述べた文章</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>文章を読み、仕事についての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への参加状況</li> <li>課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5
<p>単元14 黄色い花束（黒柳徹子） 【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戦争や平和について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述している。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> <li>文章の効果的な接続の仕方を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コソボの話題と筆者の子供時代の話題との関係を把握し、子供たちに対する筆者の思いについて考えを深めている。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>文章を読み、戦争についての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への参加状況</li> <li>課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5
<p>3 学期</p> <p>単元15 ステレオタイプの落とし穴（原沢伊都夫） 【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ステレオタイプとは何かを説明するための論展開を把握し、筆者の主張について理解を深めている。</li> <li>ステレオタイプの作られ方や問題点について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に本文を読んで考えを深め、「ステレオタイプの落とし穴」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>文章を読み、ステレオタイプについての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業への参加状況</li> <li>課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6

<p>単元16 「生物多様性」はなぜ大事なのか (吉永明弘)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用している。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用している。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各段落の役割や関係を把握し、「生物多様性」を守る意義について考えている。</li> <li>・読み手の理解が得られるように、文章の構成や展開を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめよ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係に着目しながら読解させる。</li> <li>・文章を読み、生物多様性についての自分の考えを書かせ、発表させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6
<p>単元17 学年末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
						合計
						70

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～ E組

教科担当者：

使用教科書：（高等学校 言語文化 第一学習社）

教科 国語 の目標：

<p>【知識及び技能】 文章を正確に理解し、語彙力や文法の知識を駆使して、論理的な文章を構築する能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章に対して批判的・創造的に思考し、論理的に自分の意見を表現する力を身につける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に学び、他者との協同作業や意見交換を通じて、社会で必要とされるコミュニケーション能力や感受性を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を育む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
<p>単元1 古文の学習、兎のそら寝、 古文を読むために1 【知識及び技能】 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。</p>	<p>歴史的仮名遣いについて、ワークシートを用いて理解させる。 旧暦や旧方位について、ワークシート・小テストを用いて理解させる。 兎のそら寝について、音読を中心として内容理解をさせる。最終的にはワークシートに兎のそら寝を自分の言葉でまとめさせる。その際、グループワークを行い、一人一人発表させる。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	6
<p>単元2 なよ竹のかぐや姫 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。</p>	<p>竹取物語に関する基本事項を学習させる。 毎授業で一段づつ読み解き、単語を学習させる。 登場人物それぞれの視点に立った解釈をまとめ、発表しあう。 文節で分けられるようにする。品詞の種類について調べ学習を行い、グループ内で共有する。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	5
<p>単元3 羅生門（芥川龍之介） 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、その文化的背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・老婆の語る論理を考え、学習課題に沿って、下人がどのように判断したか、積極的に理解しようとしている。</p>	<p>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し、作品の成立した背景の調べ学習を行い、自身でまとめさせる。 ・下人の行動や老婆との会話から下人の心情が変化したことを読み取らせる。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	5

<p>二期</p>	<p>単元4 伊勢物語 東下り 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。</p>	<p>動詞と助動詞について説明する。古語の調べ方について学習させる。主語や助詞が省略されていることを確認する。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	5
	<p>単元5 中間考査 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力等】  【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】  【思考・判断・表現】  【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
	<p>単元6 期末考査 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力等】  【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】  【思考・判断・表現】  【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
	<p>単元7 枕草子 春は、あけぼの うつくしきもの 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>語彙を確認した後、助動詞について確認する。訳を調べ、グループワークで確認させる。品詞分解を行う。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	5

<p>単元8 万葉集</p> <p>【知識及び技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。</p>	<p>「万葉集」についての特徴をまとめさせる。 現代語訳と照らし合わせながら、品詞分解を行う。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	4
<p>2 学 期</p> <p>単元9 古今和歌集</p> <p>【知識及び技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・対象の捉え方の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。</p>	<p>「古今和歌集」についての特徴をまとめさせる。 現代語訳と照らし合わせながら、品詞分解を行う。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	4
<p>単元10 新古今和歌集</p> <p>【知識及び技能】 ・主として本歌取り・本説取り・体言止めなどの和歌の修辞について、文語のきまりを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・着想・表現の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。</p>	<p>「新古今和歌集」についての特徴をまとめさせる。 現代語訳と照らし合わせながら、品詞分解を行う。 3つの和歌集の違いについてまとめて、意見交換をする。生徒自身の立場に立ち、どの和歌集に和歌を投稿したいかを決める。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	3
<p>単元11 中間考査、期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>		○	○	2

3 学 期	<p>単元12 枕草子中納言参りたまひて</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する力を育成する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。</li> </ul>	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p> <p>枕草子に出てくる表現を使って、文章を作成させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・ 小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加状況</li> <li>・ 課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5
	<p>単元13 絵仏師良秀</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主として品詞の種類について、文語のきまりを理解できるようにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉える力を育成する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文の構成単位を理解し、学習の見通しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。</li> </ul>	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・ 小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加状況</li> <li>・ 課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	5
	<p>単元14 土佐日記 門出</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主として助詞について文語のきまりを理解できるようにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える力を育成する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。</li> </ul>	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p> <p>日記文学についての理解を深め、現代の日記との違いを比べながら、発表活動を行う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・ 小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加状況</li> <li>・ 課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6
	<p>単元15 夢十夜（夏目漱石）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常用漢字を文や文章の中で活用できるようにする。</li> <li>・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。</li> <li>・ 我が国の言語文化の特質について理解できるようにする。</li> <li>・ 読書の意義と効用を理解できるようにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉え力を育成する。</li> <li>・ 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。</li> <li>・ 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色を評価する力を育成す</li> </ul>	<p>語彙を確認しながら、読解を行い、文学作品への理解を深める。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・ 小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加状況</li> <li>・ 課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6

<p>単元16 鏡（村上春樹） 文学のしるべ</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用できるようにする。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。</li> <li>・我が国の言語文化の特質について理解できるようにする。</li> <li>・読書の意義と効用を理解できるようにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できるようにする。</li> <li>・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色を評価できるようにする。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>語彙を確認しながら、読解を行い、文学作品への理解を深める。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況</li> <li>・小テスト・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への参加状況</li> <li>・課題への取り組み状況</li> </ul>	○	○	○	6
<p>単元17 学年末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
						合計
						70

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 地歴公民 科目 歴史総合

教科： 地歴公民 科目： 歴史総合 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 実教出版 『歴史総合』 ）

教科 地歴公民 の目標：

【知識及び技能】
【思考力、判断力、表現力等】
【学びに向かう力、人間性等】

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代以降の日本と世界の歴史について、主要な出来事や背景、用語を理解し、図表や史料などの資料を正しく読み取ることができる。	歴史的な見方をもとに、出来事の因果関係や背景を多面的に考察し、自分の考えを筋道立てて説明することができる。	歴史を学ぶ意義を理解し、現代社会とのつながりを考えながら、主体的に学び、多様な価値観を尊重する態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元1 近代化への胎動① 【知識及び技能】 東アジアとヨーロッパの17世紀以前の国際関係、明清交替と江戸時代の経済・流通の基礎を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 アジアとヨーロッパの発展や対外進出の違いから、地域ごとの歴史の展開を比較・考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 近世の日本やアジアの在り方に関心を持ち、自らの視点で歴史を探究しようとしている。	明清交替と東アジアの国際秩序 江戸時代の経済発展と流通構造 幕政改革の意図と影響	【知識・技能】 近世のアジアや日本の政治・経済的な動きを理解している。 【思考・判断・表現】 近代化の前提となる諸要因を資料から説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 アジアや日本の動きに関心を持ち、意欲的に学習している。	○	○	○	9
	単元2 近代化への胎動② 【知識及び技能】 江戸幕府の諸改革と対外関係、琉球・蝦夷地の位置づけなどを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 幕政改革や「鎖国」の実態を複数の観点から考察し、日本の近代化への前提条件を整理できる。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な歴史的立場を理解し、地域性や国際性を意識して学ぼうとしている。	幕政の改革と財政難への対応 日本の国際関係と「鎖国」体制の実態	【知識・技能】 幕政改革や日本の外交姿勢を理解している。 【思考・判断・表現】 「鎖国」や周辺地域との関係を多面的に説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の近代化の前提に関心を持ち、探究しようとしている。	○	○	○	9
	単元3 「西洋の衝撃」と市民革命① 【知識及び技能】 イギリス産業革命、アメリカ独立戦争、フランス革命など、西洋の政治・社会の変化を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 市民革命の理念とその影響を時系列や因果関係に基づいて整理・説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 自由・平等などの価値観に触れ、歴史を通じて現代社会の基盤に関心を持っている。	イギリス産業革命と市民社会の形成 アメリカ独立と共和主義の広がり フランス革命とウィーン体制	【知識・技能】 市民革命の主な出来事や理念を理解している。 【思考・判断・表現】 市民革命の背景や影響を資料を使って説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自由や権利の歴史的意義に関心を持ち、自ら考えようとしている。	○	○	○	9

<p>単元4 「西洋の衝撃」と日本の変容② 【知識及び技能】 アジア諸地域の動揺、日本の開国と幕府の崩壊、帝国主義の広がりを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「西洋の衝撃」が東アジアに与えた影響を多面的にとらえ、日本の対応とその結果を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 グローバルな視点で日本の変化を見つめ、歴史の中にある選択や葛藤に関心を持っている。</p>	<p>アメリカ合衆国の発展とラテンアメリカ独立 オスマン帝国・ロシア・イスラーム世界の変化 アヘン戦争と日本の開国、幕府の崩壊 19世紀の外交と日米交渉</p>	<p>【知識・技能】 西洋の拡大と日本・アジアの対応を理解している。 【思考・判断・表現】 西洋の衝撃による変化を多面的に捉えて説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史の中での選択や交渉に関心を持ち、考えようとしている。</p>	○	○	○	9
<p>単元5 国民国家形成と明治政府の改革① 【知識及び技能】 欧米諸国の統一や近代化、日本の明治初期の改革と「文明開化」について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 各国の国民国家形成のプロセスと日本の近代化の特徴を比較し、説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 政治・社会体制の変化とそこに関わる人々に関心を持ち、自らの視点で学ぼうとしている。</p>	<p>イギリス・フランスの発展とイタリア・ドイツの統一 明治政府の諸改革と集権体制の確立 文明開化とその光と影</p>	<p>【知識・技能】 欧米諸国と日本の改革や制度の違いを理解している。 【思考・判断・表現】 近代化の意味や影響を他国と比較しながら説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 国民国家の成立やその課題に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	9
<p>単元6 日本の外交と立憲国家の成立② 【知識及び技能】 明治期の外交と国境画定、自由民権運動、大日本帝国憲法の成立を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 立憲国家形成のプロセスや国内外の課題を整理し、資料に基づいて説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の近代国家化における国民の意識と参加に注目し、その意義を考えようとしている。</p>	<p>日本のアジア外交と国境問題 自由民権運動の展開と民衆の声 大日本帝国憲法の制定と立憲体制 国民国家形成と国民の位置づけ</p>	<p>【知識・技能】 明治期の外交と憲法制定に関する出来事を理解している。 【思考・判断・表現】 政治制度の成立と国民の関わりを多面的に説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代国家と国民の関係に関心を持ち、自分の意見を持つようとしている。</p>	○	○	○	9
<p>2 学期 単元7 帝国主義と国際関係の変化 【知識及び技能】 帝国主義の進展、日本の対外戦争（主に日清・日露）と東アジアの国際関係を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 列強の拡大と日本の対外政策を比較し、戦争の背景や影響を因果関係をもとに説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 力による支配や外交のあり方に疑問を持ち、歴史的な視点から国際問題を考えようとしている。</p>	<p>帝国主義の成立と列強の拡大 朝鮮をめぐる国際関係と日清戦争 三国干渉と日本の対応 日露戦争と国際秩序の変化</p>	<p>【知識・技能】 帝国主義時代の国際関係と日本の行動を理解している。 【思考・判断・表現】 列強の外交・軍事行動とその影響を論理的に説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史を通じて国際関係のあり方に関心を持っている。</p>	○	○	○	10

<p>単元8 日本の近代化とその社会的影響 【知識及び技能】 日本の産業革命、社会の変化、ナショナリズムの形成とその課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 経済発展と社会変化の関係を分析し、発展の代償や矛盾を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史の中で見えにくい立場の人々に目を向け、多様な視点から学ぼうとしている。</p>	<p>日本の産業革命と経済構造の変化 都市化・労働問題と社会運動 ナショナリズムの浸透と帝国の形成 外国人の視点から見た日本</p>	<p>【知識・技能】 経済成長と社会の変化を理解している。 【思考・判断・表現】 発展と矛盾の両面から歴史をとらえ、説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 さまざまな立場の視点から歴史を学ぼうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>単元9 第一次世界大戦と大衆社会 【知識及び技能】 第一次世界大戦、ロシア革命、戦後の国際秩序と民族運動、大衆社会の出現を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 戦争が社会や人々の意識に与えた影響を多面的に捉え、社会の変化を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 戦争や社会運動の背景にある人々の声や暮らしに目を向け、自分ごととして考えようとしている。</p>	<p>第一次世界大戦の原因と展開 ロシア革命とソ連の成立 民族運動とアジアの動向 社会運動の広がりや普通選挙の実現</p>	<p>【知識・技能】 戦争・革命・大衆社会の成立過程を理解している。 【思考・判断・表現】 戦争が社会や人々に与えた影響を資料から考察・説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の変化を当事者の立場から理解しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>単元10 経済危機と戦争の時代 【知識及び技能】 世界恐慌、ファシズム、日中戦争から第二次世界大戦の終結、日本国憲法の制定までを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 経済危機が社会・政治に与えた影響と、それが戦争に至る過程を因果関係で整理し説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 戦争と平和、自由と抑圧といった価値に向き合い、自らの意見を持つようとしている。</p>	<p>世界恐慌とファシズムの台頭 満洲事変・日中戦争・第二次世界大戦の経過 戦時下の日本社会 日本の敗戦、占領政策と日本国憲法</p>	<p>【知識・技能】 経済・政治の混乱と戦争の背景・展開を理解している。 【思考・判断・表現】 戦争と政治体制の関係を論理的に整理・説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 平和や人権の大切さに関心を持ち、真剣に向き合っている。</p>	○	○	○	8
<p>3 学期 単元11 冷戦と高度経済成長 【知識及び技能】 冷戦の構造、脱植民地化、核競争、日本の復興と経済成長を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 国際社会の対立と協調、そして日本の戦後復興の歩みを関連づけて説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦の緊張や復興の努力に注目し、世界の中の日本という視点で学ぼうとしている。</p>	<p>植民地の独立と米ソの対立 朝鮮戦争と冷戦構造 日本の国際社会復帰と高度経済成長 ベトナム戦争と沖縄の視点</p>	<p>【知識・技能】 冷戦と日本の復興についての基本事項を理解している。 【思考・判断・表現】 冷戦構造と日本の成長を関連づけて説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 戦後の国際情勢に関心を持ち、主体的に学習している。</p>	○	○	○	8

<p>単元12 多極化する世界とグローバル化 【知識及び技能】 冷戦の終結、経済のグローバル化、地域紛争、現代的課題について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代社会に続く課題を歴史的背景から捉え、資料を基に自分の考えを整理・発信できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 グローバルな課題を自分との関わりでとらえ、持続可能な社会の実現に向けて学ぼうとしている。</p>	<p>石油危機と冷戦の終結 経済のグローバル化と日本の変化 地域紛争と国際秩序の変容 持続可能な社会をめざして</p>	<p>【知識・技能】 現代の国際社会とその課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 現代課題の背景を歴史と結びつけて説明・発信できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自分と世界のつながりを意識し、主体的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	7
						<p>合計 105</p>

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 数学 科目 数学 I

教科： 数学 科目： 数学 I 単位数： 2 単位  
 対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組  
 教科担当者：  
 使用教科書：（ 実教出版「高校数学 I」 ）  
 教科 数学 の目標：

<p>【知識及び技能】                  数学の基礎的な概念や定理を理解し、適切に活用して問題を解決する技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】                  数学的な問題に対して論理的に思考し、解法を適切に選び出し、過程と結果を明確に表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】                  数学的な課題に挑戦し、失敗を学びに変え、粘り強く問題解決に取り組む姿勢を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>数学 I における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現したりすることができる。</p>	<p>命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身につけることができる。</p>	<p>数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。                  また、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。</p>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
<p>単元1                  第1章数と式 第1節整式                  【知識及び技能】                  整式の決まりを理解し、二次の乗法公式及び因数分解の公式を用いて展開・因数分解ができる。                  【思考力、判断力、表現力等】                  既習の計算方法と関連付けて、式を多面的にとらえたり目的に応じて適切に変形できる力を身につける。                  【学びに向かう力、人間性等】                  身の回りのいろいろな数量を文字式で表したり、式の展開や因数分解に対する興味関心をもつ。</p>	<p>文字を使った式の決まり                  整式、整式の加法・減法                  整式の乗法、乗法公式による展開                  因数分解</p>	<p>【知識・技能】                  ・単項式と多項式について理解できる。                  ・乗法公式や因数分解の公式を理解できる。                  ・式の展開や因数分解を、公式を利用して処理することができる。                  【思考・判断・表現】                  ・同類項をまとめたり、かっこを外すことを利用して、整式の加法・減法を考察できる。                  ・特定の文字に着目したり、式を1つの文字で置き換えたりして、式を多面的に捉えることができる。                  【主体的に学習に取り組む態度】                  ・式の展開や因数分解に関心をもち、目的に応じて式を変形しようとしている。                  ・数の計算に乘法公式や因数分解の公式が利用できることに関心をもち、その計算に公式を利用しようとしている。</p>	○	○	○	15
<p>単元2                  中間考査</p>			○	○	○	1
<p>単元3                  第1章数と式 第2節実数                  【知識及び技能】                  数を実数まで拡張する意義を理解し、循環小数を分数で表したり簡単な無理数の計算ができるようになる。                  【学びに向かう力、人間性等】                  既習事項を振り返りながら数を拡張していく過程を自ら調べる態度を身につける。</p>	<p>平方根とその計算                  実数</p>	<p>【知識・技能】                  ・数を実数まで拡張することの意義を理解している。                  ・<math>\sqrt{\quad}</math>を含む式の四則計算ができる。                  ・分母の有理化ができる。                  【主体的に学習に取り組む態度】                  ・<math>\sqrt{\quad}</math>を含む式の計算に関心をもち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。                  ・数の範囲を拡張していく過程を振り返っている。</p>	○		○	10
<p>単元4                  期末考査</p>			○	○	○	1
<p>単元5                  方程式と不等式                  【知識及び技能】                  不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解ける。                  【思考力、判断力、表現力等】                  不等式の性質をもとに1次不等式の解き方を考察する。また、日常生活の事象について不等式で表現し解決する力を身につける。                  【学びに向かう力、人間性等】                  日常生活における課題を数量関係を不等式で表し解いて解決すること</p>	<p>1次方程式                  不等式、不等式の性質                  1次不等式                  連立不等式</p>	<p>【知識・技能】                  ・数量関係を1次不等式で表すことができる。                  ・1次不等式や連立不等式を解くことができる。                  【思考・判断・表現】                  ・不等号の性質を等号の性質と対比してとらえ、不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。                  ・日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。                  【主体的に学習に取り組む態度】                  ・数量関係を不等式で表すことのでき方が分かり、意欲的に考えようとしている。</p>	○	○	○	10
<p>単元6                  中間考査</p>			○	○	○	1
<p>単元7                  2次関数とグラフ                  【知識及び技能】                  2次関数のグラフの特徴を理解し、グラフが書ける。                  【思考力、判断力、表現力等】                  平方完成することで、既習事項を発展させて2次関数のグラフをかけることに気づく。</p>	<p>1次関数とそのグラフ                  2次関数とそのグラフ</p>	<p>【知識・技能】                  ・2次関数のグラフの特徴を理解できる。                  ・2次関数の式から、そのグラフをかくことができる。                  ・<math>y=ax^2+bx+c</math>の式を<math>y=a(x-p)^2+q</math>の形に変形（平方完成）することができる。                  【思考・判断・表現】                  ・<math>y=ax^2+bx+c</math>の式を<math>y=a(x-p)^2+q</math>の形に変形（平方完成）したうえで、そのグラフをかくことができる。</p>	○	○		15

	単元8 期末考査			○	○	○	1
3 学 期	単元9 2次関数の値の変化 【知識及び技能】 2次方程式や2次不等式の解を2次関数のグラフと関連付けて導くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次不等式を解く際に、簡単に因数分解できない2次式について、2次方程式の解の公式を利用して考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 判別式の符号と2次方程式、2次不等式の解についての関係性に興味を持ち、これらを表現しようとする態度	2次関数の最大値・最小値 2次関数のグラフと2次方程式 2次関数のグラフと2次不等式	【知識・技能】 ・2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解している。 ・2次不等式の解と2次関数のグラフとの関係について理解し、グラフを用いて2次不等式の解を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・2次不等式を解く際に、簡単に因数分解できない2次式について、2次方程式の解の公式を利用して考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ $D=b^2-4ac$ の符号を用いると、2次関数のグラフ・2次方程式・2次不等式の関係がまとめられることに興味をもち、Dの式を用いてグラフと共有点の個数を考えようとしている。	○	○	○	15
	単元10 学年末考査			○	○	○	1
							合計
							70

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科： 保健体育 科目： 体育

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 50現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

<p>【知識及び技能】                  身体 の健康維持や運動の効果を理解し、実際に体育活動を通じて身体能力を高める技能を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】                  運動や健康に関する課題を分析し、自分に適した運動方法や健康管理の方法を選び、適切に実践する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】                  健康や運動を通じて自己管理能力を高め、協力して活動する姿勢や、他者を尊重する態度を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
身体 の健康維持や運動の効果を理解し、実際に体育活動を通じて身体能力を高める技能を養う。また、運動の安全に対して、自らが取り組めるようにする。	運動や健康に関する課題を分析し、自分に適した運動方法や健康管理の方法を選び、適切に実践する力を養う。	健康や運動を通じて自己管理能力を高め、協力して活動する姿勢や、他者を尊重する態度を育む。また、次の行動を考えられる指示待ちにならない気配りができる人間性を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元1 A 体づくり 【知識及び技能】 心と体は互いに影響していることを理解し、健康の保持増進や体力の向上を図るための運動の計画を立てることができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになるに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること 【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・体力テスト</li> <li>・ラジオ体操</li> <li>・縄跳び</li> </ul>	【知識・技能】 心と体は互いに影響していることを理解し、健康の保持増進や体力の向上を図るための運動の計画を立てることができるようになる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになるに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること 【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること	○	○	○	10
単元2 アルティメット 【知識及び技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考力、判断力、表現力等】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 【学びに向かう力、人間性等】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・基礎スキル各種</li> <li>・ルールの工夫</li> <li>・ゲーム</li> </ul>	【知識・技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
単元3 体育理論 【知識及び技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について課題を発見しそれを言ったり、書き出ししたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 運動技術の種類について、自らが行ったことのある種目に当てはめて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 運動技能はどのような上達過程をたどるのかについて、積極的に学習できる。	1 スポーツの始まりと変遷 2 文化としてのスポーツ 3 オリンピックとパラリンピックの意義 4 スポーツが経済に及ぼす効果 5 スポーツの高潔さとドーピング 6 スポーツと環境	【知識・技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について課題を発見しそれを言ったり、書き出ししたりしている。 【思考・判断・表現】 運動技術の種類について、自らが行ったことのある種目に当てはめて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 運動技能はどのような上達過程をたどるのかについて、積極的に学習できる。	○	○	○	10

2 学 期	<p>単元4 水泳</p> <p>【知識及び技能】 自身の能力に応じた泳法を習得する クロール・平泳ぎ</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの泳法の特徴を捉えて泳げるようにする</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の技能の向上を目指し、体力に応じて取り組める力を身に着ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・水慣れ</li> <li>・蹴伸び・クロール・平泳ぎ</li> </ul>	<p>【知識・技能】 自身の能力に応じた泳法を習得する クロール・平泳ぎを2.5m泳ぐ</p> <p>【思考・判断・表現】 それぞれの泳法の特徴を捉えて泳げるようにする 各種泳法のルールを理解する</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自身の技能の向上を目指し、体力に応じて取り組み、安全面に配慮して行うことができたか</p>	○	○	○	15
	<p>単元5 球技：バレーボール</p> <p>【知識及び技能】 バレーボールにおいて用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、言ったり、書き出したりしている役割に応じたボール操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をする</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己やチームの課題を発見し、解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、考えたことを伝える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組み、フェアプレイを大切にす。話し合いに貢献しようとする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・基礎スキル各種</li> <li>・ルールの工夫</li> <li>・ゲーム</li> </ul>	<p>【知識・技能】 理解度、技能の習熟度、活用能力、正確さ、学習効果など</p> <p>【思考・判断・表現】 適切な判断や意思決定能力 自己表現と対話能力</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 積極的な授業参加と自主的な取り組み 課題に対する責任感 自己成長を追求する姿勢</p>	○	○	○	15
	<p>単元6 球技：サッカー</p> <p>【知識及び技能】 役割に応じたボール操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をする</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己やチームの課題を発見し、解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、考えたことを伝える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組み、フェアプレイを大切にす。話し合いに貢献しようとする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・基礎スキル各種</li> <li>・ルールの工夫</li> <li>・ゲーム</li> </ul>	<p>【知識・技能】 理解度、技能の習熟度、活用能力、正確さ、学習効果など</p> <p>【思考・判断・表現】 適切な判断や意思決定能力 自己表現と対話能力</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 積極的な授業参加と自主的な取り組み 課題に対する責任感 自己成長を追求する姿勢</p>	○	○	○	15
3 学 期	<p>単元7 バスケットボール</p> <p>【知識及び技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている</p>	<p>各種パス ゴール下シュート ドリブルシュート 3対3、5対5 ゲーム</p>	<p>【知識・技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている</p>	○	○	○	15

<p>下 期</p>	<p>単元8 持久走</p> <p>【知識及び技能】 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて理解を深める</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した運動を継続して楽しむ。心肺機能の向上を目指して取り組む</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとして取り組む</p>	<p>・周回走    ・タイム走・記録会</p>	<p>【知識・技能】 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて理解を深める</p> <p>【思考・判断・表現】 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている</p>	○	○	○	10
							合計
							105

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第1学年 A組～ E組

教科担当者：

使用教科書：（50現代高等保健体育）

教科 保健体育 の目標：

<p>【知識及び技能】                  身体健康維持や運動の効果を理解し、実際に体育活動を通じて身体能力を高める技能を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】                  運動や健康に関する課題を分析し、自分に適した運動方法や健康管理の方法を選び、適切に実践する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】                  健康や運動を通じて自己管理能力を高め、協力して活動する姿勢や、他者を尊重する態度を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元1 健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた 【知識及び技能】 ・我が国の死亡率、受療率、平均寿命、健康寿命など各種の指標や疾病構造の変化を通して国民の健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・さまざまな健康の考え方について例をあげて説明できる。 ・健康を成り立たせている要因について例をあげて説明できる。 ・わが国の健康水準の変化とその背景について説明できる。 ・わが国の現在の健康課題について例をあげて説明できる。	【知識・技能】 ・我が国の死亡率、受療率、平均寿命、健康寿命など各種の指標や疾病構造の変化を通して国民の健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
単元2 生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復 運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康 【知識及び技能】 ・がん、脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などを適宜取り上げ、これらの生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であること、定期的な健康診断やがん検診などを受診することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・がんは、肺がん、大腸がん、胃が	・健康と運動の関係について説明できる。 ・目的に応じた健康的な運動のしかたについて例をあげて説明できる。 ・食事と健康の関係について説明できる。 ・健康的な食事のとり方について説明できる。 ・健康と休養の関係及び適切な休養のとり方について説明できる。 ・健康と睡眠の関係及び健康によい睡眠のとり方について説明できる。	【知識・技能】 ・がん、脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などを適宜取り上げ、これらの生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であること、定期的な健康診断やがん検診などを受診することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・がんは、肺がん、大腸がん、胃がんなど様々な種類があり、生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・生活習慣病などの予防と回復には、個人の取組とともに、健康診断やがん検診の普及、正しい情報の発信など社会的な対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	○	○	○	12
単元3 期末考査 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	

2 学 期	<p>単元4 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復 現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 健全な価値観や規範意識の育成などの個人への働きかけ、及び法的な規制や行政的な対応など社会環境への対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<p>・感染症の予防対策について3原則から例をあげて説明できる。 ・感染症への個人と社会の対策について例をあげて説明できる。</p>	<p>【知識・技能】 健全な価値観や規範意識の育成などの個人への働きかけ、及び法的な規制や行政的な対応など社会環境への対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13	
	<p>単元5 期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○		
3 学 期	<p>単元6 事故の現状と発生要因 安全な社会の形成 交通における安全 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法</p> <p>【知識及び技能】 自他の生命や身体を守り、不慮の事故災害に対応できる社会をつくるには、一人一人が適切な連絡・通報や運搬も含む応急手当の手順や方法を身に付けるとともに、自ら進んで行う態度が必要であること、さらに、社会の救急体制の整備を進めること、救急体制を適切に利用することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<p>・応急手当の意義について説明できる。 ・傷病者を発見したときに、確認・観察するポイントをあげることができる。 ・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について説明できる。 ・実際に、日常的なけがや熱中症の応急手当ができる。 ・心肺蘇生法の方法と手順について説明できる。 ・実際に、心肺蘇生法をおこなうことができる。</p>	<p>【知識・技能】 自他の生命や身体を守り、不慮の事故災害に対応できる社会をつくるには、一人一人が適切な連絡・通報や運搬も含む応急手当の手順や方法を身に付けるとともに、自ら進んで行う態度が必要であること、さらに、社会の救急体制の整備を進めること、救急体制を適切に利用することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6	
	<p>単元7 期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>					
							合計	35

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科：芸術 科目：音楽 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 27教芸音 I 027-901 MOUSA ）

教科 芸術 の目標：

<p>【知識及び技能】 芸術の基本的な技法や表現方法を理解し、実際の制作活動を通じてそれらを身につける能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 芸術作品を制作する過程で、創造的に思考し、自分の感性やアイデアを表現する力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、自分の感性を大切に、他者と協力して表現活動を行い、共感や自己成長を促す姿勢を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽 I では、音楽の基礎知識と演奏技術を身につけることを目指します。楽曲の構成や音楽理論を理解し、実際に楽器を演奏することで音楽表現力を高めます。また、音楽史や世界の音楽文化についても学び、音楽に対する深い理解を養います。	音楽 I を通じて、音楽作品の分析や演奏における創造的思考を促進します。音楽理論や感受性を駆使して、音楽の表現方法を探求し、演奏における判断力を養います。さらに、他者と協力し、グループでの音楽表現にも積極的に取り組みます。	音楽 I では、音楽を学ぶ姿勢を大切に、日々の練習や演奏を通じて自己成長を目指します。音楽を通じて他者との協力や感受性を育み、音楽文化の多様性を理解します。音楽に対する情熱を持ち続け、創造力を高める態度を育てます。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>単元1 歌唱技術とリズム表現の基礎 【知識及び技能】 ヴォイストレーニングや三連符の演奏方法、ソルフェージュの音符・リズム・メロディーを理解し、正確に実践する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱とリズム演奏における音楽用語（イタリア語）を理解し、表現力を活かした演奏を行う能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽的技術を深め、日々の練習に積極的に取り組み、音楽表現における自己表現力を育む。</p>	<p>歌唱：ヴォイストレーニング、三連符（翼をください）【表現・歌】 ソルフェージュ：音符・リズム・メロディー【表現・器】 音楽用語：イタリア語（カルツォーネ）【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 ヴォイストレーニングや三連符の理解度、ソルフェージュに基づいた音符・リズム・メロディーの表現力を評価する。 【思考・判断・表現】 歌唱やリズム演奏における音楽用語の理解と適切な表現ができ、音楽的判断力を活かした演奏を行えるかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に練習を行い、音楽技術の向上に努める姿勢や、演奏における積極的な取り組みを評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元2 歌唱と器楽演奏の調和 【知識及び技能】 身近なものを使ったリズム演奏や変奏・編曲の技術を学び、日本音楽やオペラの鑑賞を通じて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 リズム演奏や創作におけるリズムパターンを応用し、日本音楽やオペラの特徴を分析し表現力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の創作や鑑賞を積極的に学び、他者との協力を通じて、音楽表現の幅を広げる姿勢を育む。</p>	<p>リズム演奏：身近なものを使ってリズム演奏（Clap, Tap with Caps）【表現・歌】 創作：変奏、編曲【表現・創】 鑑賞：日本音楽の流れ、郷土の民謡と芸能、オペラ（カルメンを学ぶ）【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 リズム演奏における技術や変奏・編曲の理解度、日本音楽やオペラの特徴を正しく理解し、実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 リズム演奏や創作でのリズムパターンの応用力や、日本音楽とオペラの要素を論理的に分析し、表現できる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の創作や鑑賞に対して積極的に取り組み、他者と協力して学び、音楽表現を深める姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元3 器楽演奏と創作活動の探求 【知識及び技能】 ドイツ語の歌（シューベルトの歌曲）とアウトタクトを理解し、ウクレレ・ギター演奏の技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱と器楽演奏を通じて、音楽用語を理解し、表現力を活かした演奏を行う能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の学びに積極的に取り組み、歌唱・器楽を通じて自己表現力を高め、他者と協力する姿勢を育む。</p>	<p>歌唱：ドイツ語の歌を歌う（シューベルトの歌曲）、アウトタクト【表現・歌】 器楽：ウクレレ、ギター【表現・器】 ソルフェージュ：音楽用語（ドイツ語の歌）【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 ドイツ語の歌詞を理解し、アウトタクトを正確に歌い、ウクレレ・ギターの演奏技術を実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 歌唱・器楽における音楽用語やリズムの理解を基に、音楽的表現力を適切に判断し、演奏できる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽に対して積極的に取り組み、日々の練習や演奏において自己の表現力を深め、他者との協力を評価する。</p>	○	○	○	8

	<p>単元4 多様な音楽表現の実践 【知識及び技能】 オノマトベやコード進行の創作技術を学び、バロック・古典派・ロマン派の音楽の特徴と流れを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 創作活動を通じて音楽表現を深め、バロックからロマン派までの音楽様式を理解し、音楽的に表現できる能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 創作と鑑賞を通じて音楽への理解を深め、自己表現を積極的に追求し、他者と協力して学ぶ姿勢を育</p>	<p>創作：オノマトベ、コード進行 【表現・創】 鑑賞：バロック・古典派・ロマン派、西洋音楽の流れ、バッハ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 オノマトベやコード進行の創作を適切に行い、バロック・古典派・ロマン派の音楽の特徴を理解し実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 音楽の創作や鑑賞において、各音楽様式を分析し、表現力豊かに理解・発表できる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽創作や鑑賞を積極的に行い、音楽の学びを深めるために自ら課題に取り組み、協力する姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
2 学 期	<p>単元5 創作と世界の音楽文化の探求 【知識及び技能】 リコーダーや篠笛（三線）、三味線の演奏技術を学び、変奏や編曲を通じて創作能力を高める。 【思考力、判断力、表現力等】 創作活動における変奏や編曲を理解し、指揮にチャレンジすることで音楽の表現力を深化させる。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の演奏技術を高め、創作活動を通じて自己表現力を深め、積極的に学び続ける姿勢を育む。</p>	<p>器楽：リコーダー、篠笛（三線）、三味線【表現・器】 創作：変奏、編曲【表現・創】 指揮にチャレンジ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 リコーダーや篠笛（三線）、三味線の演奏技術と創作活動（変奏、編曲）について正確に理解し、実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 変奏や編曲を通じて音楽の構成を理解し、指揮を通じて他者と協力した音楽表現を行う能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の創作や演奏技術を向上させるため、積極的に練習を行い、指揮や音楽表現に主体的に取り組む姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元6 歌唱とオーケストラ音楽の表現 【知識及び技能】 フランス語の歌「オー・シャンゼリゼ」の歌唱を通じて、発音と表現を習得し、オーケストラ音楽を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱におけるフランス語の発音を正確に学び、オーケストラの構成やバレエ音楽の特徴を分析し表現力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 歌唱と音楽鑑賞を通じて、異文化の音楽に対する理解を深め、表現力や感受性を育む姿勢を養う。</p>	<p>歌唱：フランス語の歌を歌う（オー・シャンゼリゼ）【表現・歌】 鑑賞：組曲・交響曲・バレエ音楽、モーツァルト、オーケストラを学ぶ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 フランス語の歌「オー・シャンゼリゼ」を正しく歌い、オーケストラ音楽の基本的な知識と特徴を理解し、表現できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 歌唱の技術、フランス語の発音や表現力、オーケストラ音楽やバレエ音楽を聴いて、論理的に分析・評価し表現できる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 歌唱や音楽鑑賞を積極的に学び、自己表現を深めるために、課題に取り組み、感受性を豊かにする姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元7 日本の伝統音楽と舞台芸術の探求 【知識及び技能】 箏や篠笛の演奏技術を学び、オペラや能、歌舞伎などの舞台芸術の特徴を理解し実践する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の伝統音楽や舞台芸術を分析し、創作活動で音楽的表現を行い、リズムや音色を活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 伝統音楽や舞台芸術に対する理解を深め、自己表現を追求し、他者との協力を通じて学びを深める。</p>	<p>器楽：箏（こと）、篠笛（三味線）【表現・器】 舞台芸術：オペラ、ミュージカル、バレエ、能、文楽、歌舞伎【鑑賞】 鑑賞：交響曲、バレエ音楽、オーケストラを学ぶ【鑑賞】 創作：オノマトベ、コード進行【表現・創】</p>	<p>【知識・技能】 箏や篠笛の演奏技術、舞台芸術の要素について正確に理解し、実際の演奏や鑑賞に適用できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 伝統音楽や舞台芸術に関する学びを活用し、創作活動や演奏において論理的な表現力を発揮できるかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 伝統音楽や舞台芸術に対して積極的に取り組み、創作活動や演奏に対する自主的な学びと表現の探求姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
3 学 期	<p>単元8 創作と世界の音楽文化の探求 【知識及び技能】 変奏や編曲の技術を学び、ジャズ・ロック、歌謡曲、J-POPなどの音楽ジャンルを理解し、表現技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の音楽文化を鑑賞し、声や楽器の表現方法を分析、ジャズやロックの音楽的要素を創作活動に活かす。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽創作と鑑賞を通じて、世界の音楽文化に対する理解を深め、自己表現力を高めるために積極的に学ぶ姿勢を育む。</p>	<p>創作：変奏、編曲【表現・創】 表現（創）：ジャズ・ロック（バンドアンサンブル）、歌謡曲からJ-POP【表現・創】 鑑賞：世界の諸民族の音楽、声による表現・楽器による表現【鑑賞】 日本の伝統音楽：雅楽、能、箏曲、尺八曲【表現・器】</p>	<p>【知識・技能】 変奏や編曲の技術、ジャズ・ロック・J-POPなどの音楽ジャンルの理解度を評価し、実際に表現できるかを確認する。 【思考・判断・表現】 世界の音楽文化に関する理解を基に、声や楽器による表現方法を論理的に分析し、創作活動に反映できるかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽創作や鑑賞に積極的に取り組み、自己表現を深めるための探求心を持ち、主体的に学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8

<p>単元9 音楽要素と西洋音楽の理解</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 音楽の基本的な要素（音色、リズム、速度など）を理解し、バッハやモーツァルトの作品を鑑賞し、バンドアンサンブルで演奏技術を習得する。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 音楽の各要素を分析し、西洋音楽の流れを理解して表現し、バンドアンサンブルを通じて音楽的表現を深める。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 音楽要素を積極的に学び、鑑賞と演奏を通じて、音楽に対する理解を深め、音楽的自己表現を探究する姿勢を育む。</p>	<p>音楽の様々な要素：音色・リズム・速度・規律・テクスチャ・強弱・形式・構成<b>【表現・創】</b> 鑑賞：バッハ、モーツァルト、西洋音楽の流れ<b>【鑑賞】</b> 表現（器）：バンドアンサンブル<b>【表現・器】</b></p>	<p><b>【知識・技能】</b> 音楽の各要素（音色、リズム、速度など）について理解し、バッハやモーツァルトを正しく鑑賞し、バンドアンサンブルで技術的に演奏できるかを評価する。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> 音楽の要素を適切に分析し、バッハやモーツァルトの作品に基づいた音楽表現ができるか、バンドアンサンブルでの表現力を評価する。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 音楽の要素を深く学び、鑑賞や演奏に積極的に取り組み、音楽的自己表現を高めるために主体的に学ぶ姿勢を評価する。</p>	○	○	○	6
						合計
						70

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科：芸術 科目：美術 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 38 光村 美 I 038-901 ）

教科 芸術 の目標：

<p>【知識及び技能】 芸術の基本的な技法や表現方法を理解し、実際の制作活動を通じてそれらを身につける能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 芸術作品を制作する過程で、創造的に思考し、自分の感性やアイデアを表現する力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、自分の感性を大切に、他者と協力して表現活動を行い、共感や自己成長を促す姿勢を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
美術 I では、さまざまな技法や素材を学び、描画、彫刻、デザインなどの表現方法を習得します。視覚的な表現力を向上させ、芸術の歴史や理論を理解し、実際の作品制作に活かせる技術を身につけます。	美術 I を通じて、独自の視点で作品を構想し、計画的に表現を展開する思考力を養います。技術的な判断力を基に、視覚的に説得力のある作品を創り出すために必要な表現力を身につけます。	美術 I では、創作活動に積極的に取り組み、自己表現を深めるための探求心を育みます。また、他者と意見交換し協働することで、感受性や共感力を高め、自己成長に繋がる学びの姿勢を養います。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元1 身近なものから学ぶ絵画と彫刻の基礎①</p> <p>【知識及び技能】 身近なものを描く技法を学び、墨での描画や樹、点を使った鑑賞技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近なものを通じて観察力を高め、絵画・彫刻技法を駆使して視覚的に表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に描写技術を練習し、作品制作を通じて自己表現を深め、自己成長を目指す。</p>	<p>・絵画・彫刻：身近なものを描く【絵・彫】</p> <p>・鑑賞：比べて鑑賞する 樹や点を描く【鑑賞】</p> <p>・絵画・彫刻：墨で描く【絵・彫】</p>	<p>【知識・技能】 身近なものを正確に描く技術、墨を使った描写や樹・点を使った鑑賞方法を理解し、実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 観察した対象を適切に表現し、鑑賞に基づいた自己表現力を示し、分析的に表現できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に練習を行い、描画に対する興味と探求心を持ち続け、自己表現を深める姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
<p>単元2 身近なものから学ぶ絵画と彫刻の基礎②</p> <p>【知識及び技能】 鳥獣人物戯画を鑑賞し、葛飾北斎の作品を通じて絵画・彫刻技術を学び、人物撮影を行う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 絵画や彫刻を鑑賞し、作家の意図や作品の背景を考察し、人物撮影を通じて表現技法を探求する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自主的に絵画・彫刻を鑑賞し、撮影技術を学びながら、自己表現を深める姿勢を養う。</p>	<p>・鑑賞：絵巻物を楽しむ 鳥獣人物戯画【鑑賞】</p> <p>・絵画・彫刻：作家の生涯と作品 葛飾北斎【絵・彫】</p> <p>・映像メディア表現：人物を撮影する【映】</p>	<p>【知識・技能】 鳥獣人物戯画や葛飾北斎の作品について正しい理解を持ち、人物撮影技術を実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 作品鑑賞を通じて背景を深く理解し、人物撮影において表現力を活かし、創造的に表現できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 鑑賞や人物撮影を通じて積極的に学び、自己表現を深めるための意欲と姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
<p>単元3 覚で伝えるデザインと映像表現①</p> <p>【知識及び技能】 メッセージを視覚的に伝えるためのデザイン技法を学び、マークやサインを効果的に使いこなす技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 デザインのメッセージ性を考え、マークやサインで伝える能力を高める。映像メディア表現を通じて人の感情を表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 デザインや映像表現を学び、積極的にアイデアを出して作品を制作し、自己表現力を高める姿勢を育む。</p>	<p>・デザイン：メッセージを広く伝える【デ】</p> <p>・デザイン：マークやサインで伝える【デ】</p> <p>・映像メディア表現：比べて鑑賞する 人を撮る【鑑賞】【映】</p>	<p>【知識・技能】 視覚でメッセージを伝えるためのデザイン技法や、マーク・サインの活用方法を理解し、映像で表現できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 メッセージ性を持つデザインや映像表現を創造的に考え、効果的に表現できる能力を評価する。鑑賞を通じて自己表現を高める。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 デザインや映像表現に積極的に取り組み、作品制作に対して自主的な姿勢を持ち、自己成長を目指す態度を評価する。</p>	○	○	○	8

2 学 期	<p>単元4 視覚で伝えるデザインと映像表現②</p> <p>【知識及び技能】 文様を使ったデザイン技法を学び、テーマに基づいて映像表現を行うための撮影技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 デザインの構成要素として文様を創作し、テーマに沿った映像を撮影し、視覚的メッセージを表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 デザインや映像表現において、積極的にアイデアを出し、表現力を深めるために努力し続ける姿勢を育む。</p>	<p>・デザイン：文様で飾る【デ】</p> <p>・映像メディア表現：テーマを決めて撮影する【映】</p>	<p>【知識・技能】 文様デザインの技法を理解し、映像表現のために適切なテーマ設定と撮影技術を実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 デザインや映像表現における創造性を評価し、テーマに沿った視覚的メッセージの表現が適切かを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 デザインや映像表現を通じて、積極的に学び、自らのアイデアを形にするために取り組む姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元5 創造するデザインと表現する絵画①</p> <p>【知識及び技能】 パッケージデザインや風景画を描く技法を学び、想像した世界を視覚的に表現する力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 視覚的メッセージを伝えるパッケージデザインと、創造的な風景画を描き、自己表現の幅を広げる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 デザインや絵画を通じて、自己の感性を活かし、積極的に創造的な作品を作り上げる姿勢を育む。</p>	<p>・デザイン：パッケージのデザイン【デ】</p> <p>・絵画・彫刻：風景を描く【絵・彫】</p> <p>・絵画・彫刻：想像した世界を描く【絵・彫】</p>	<p>【知識・技能】 パッケージデザインの技法や風景画、想像した世界を表現する技術を理解し、実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 デザインや絵画における視覚的表現力を分析し、創造的に構成する力を評価する。自己表現を適切に反映できるかを確認する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自主的にデザインや絵画制作に取り組み、積極的に創作する姿勢を評価する。探求心と表現意欲を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元6 創造するデザインと表現する絵画②</p> <p>【知識及び技能】 スプーンのデザインを鑑賞し、絵画・彫刻の組み合わせを学び、デザインと表現技法を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 デザインや絵画の作品を鑑賞し、技法や構成を分析して、創造的な表現を構築する能力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通じて感性を育み、デザインや絵画の制作に対して積極的に取り組む姿勢を育む。</p>	<p>・デザイン：比べて鑑賞する スプーンのデザイン【鑑賞】【デ】</p> <p>・絵画・彫刻：比べて鑑賞する 組み合わせる【鑑賞】【絵・彫】</p>	<p>【知識・技能】 スプーンデザインや絵画の組み合わせについての理解を確認し、鑑賞から得た知識を実践的に応用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 デザインや絵画作品の鑑賞において、技法や構成の分析ができるか、創造的に表現できる能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 デザインや絵画制作に対して積極的に取り組み、自らの表現を深めるために学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
3 学 期	<p>単元7 表現技法の幅を広げる映像と絵画</p> <p>【知識及び技能】 写真表現とアニメーション制作を学び、絵画を通して自己表現を深め、仏像の美に触れて技法を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 映像と絵画を組み合わせ、創造的な表現を行い、仏像の美を分析し、自己を表現する力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 映像や絵画を通じて自己表現を深め、他者と意見交換し、積極的に学び続ける姿勢を育む。</p>	<p>・映像メディア表現：写真表現の可能性【映】</p> <p>・絵画・彫刻：自己をあわわす【絵・佛】</p> <p>・映像メディア表現：アニメーションをつくる【映】</p> <p>・絵画・彫刻：仏像の美【絵・佛】</p>	<p>【知識・技能】 写真やアニメーション制作技術を理解し、絵画や彫刻における技法を実践的に応用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 自己表現を深めるために映像や絵画を通じて創造的な表現ができるか、仏像の美を適切に表現できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に制作に取り組み、映像や絵画を通じて自己表現を追求し、学びの深さを追求する姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>単元8 空間とアニメーションによる表現</p> <p>【知識及び技能】 空間デザインとアニメーションの基本を学び、人物撮影を通じて表現力を深め、生命感を絵画・彫刻で表現する技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 空間のデザインや人物撮影を通じて視覚的表現を分析し、生命感を表現した絵画・彫刻を創作し、自己表現力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 空間デザインやアニメーション制作に積極的に取り組み、自己表現を深めるために創造的に学び続ける姿勢を養う。</p>	<p>・デザイン：空間をデザインする【デ】</p> <p>・映像メディア表現：人物を撮影する【映】</p> <p>・絵画・彫刻：生命感をあらわす【絵・佛】</p> <p>・鑑賞：作家の生涯と作品 パブロ・ピカソ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 空間デザインやアニメーション制作技術、人物撮影技術を理解し、実践的に活用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 空間デザインや人物撮影における表現力を分析し、生命感を絵画・彫刻で表現する創造力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に空間デザインやアニメーション制作に取り組み、自己表現を深めるために積極的に学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	7

<p>単元9 伝統と革新を織り交ぜた総合的表現</p> <p>【知識及び技能】 場所と対話する絵画・彫刻を制作し、ル・コルビュジエの作品を通じてデザイン技法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 伝統的な表現と革新的なデザインを融合し、場所との対話を通じて視覚的に表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 伝統と革新を意識して作品を創作し、自己表現を追求するための主体的な学びの姿勢を育む。</p>	<p>・絵画・彫刻：場所と対話【絵・佛】</p> <p>・デザイン：作家の生涯と作品ル・コルビュジエ【デ】</p>	<p>【知識・技能】 絵画・彫刻の技法、デザインにおけるル・コルビュジエの影響を理解し、実際に表現できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 伝統と革新を織り交ぜた表現を分析し、場所との対話を反映した創作を評価する。デザインと表現の一貫性も確認。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 伝統と革新をテーマに、積極的に作品制作に取り組み、自己表現を追求する姿勢を評価する。</p>	○	○	○	7
						合計
						70

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術 科目：書道 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 38 光村 書 I 705 ）

教科 芸術 の目標：

<p>【知識及び技能】 芸術の基本的な技法や表現方法を理解し、実際の制作活動を通じてそれらを身につける能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 芸術作品を制作する過程で、創造的に思考し、自分の感性やアイデアを表現する力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、自分の感性を大切に、他者と協力して表現活動を行い、共感や自己成長を促す姿勢を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書道 I では、基本的な筆使いや書体、書法を学び、漢字や仮名、篆書・隷書などの各書体に必要な技術を習得します。また、書道における理論を理解し、正確な筆致を目指します。	書道を通じて、文字の美しさや力強さを表現するための創造力を養います。筆使いや構成を工夫し、自己の感性に基づいた表現力を発揮する力を高め、書道作品として完成させます。	書道は、集中力や忍耐力を養うための良い手段です。学びを深める姿勢を大切に、練習を重ねることで自己表現の幅を広げ、文化的な視点を持ちながら成長していく態度を育みます。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>単元1 漢字の書と鑑賞 【知識及び技能】 漢字の変遷を学び、楷書・行書の造形を習得し、代表的な書法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書や行書の書き方を分析し、各書体の特徴を活かした表現力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書法を学びながら、積極的に練習し、自分なりの表現を深める姿勢を育む。</p>	<p>①はじめに【漢】 漢字の変遷とさまざまな書体</p> <p>②文字の造形を学ぶ（楷書） 【漢】 あなたは、どの楷書が好き？ 唐の四大家に学ぶ楷書の基本 孔子廟堂碑、九成宮醴泉銘【鑑賞】 牛欄造像記鄭義下碑〔コラム〕</p> <p>③文字の造形を学ぶ（行書） 【漢】 蘭亭序、蘭亭序とは、受け継がれた蘭亭序【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 漢字の変遷や書体の特徴を理解し、楷書・行書の技法を実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 楷書や行書の表現技法を適切に判断し、表現力を活かして作品を創作できるかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に練習し、書道技法を深めるための努力を惜しまず、自己表現を追求する姿勢を評価する。</p>	○	○	○	12
	<p>単元2 仮名の書と表現 【知識及び技能】 仮名の成立や種類を理解し、仮名筆使いや平仮名、変体仮名を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 仮名の筆使いや構成を学び、表現技法を分析して創造的に表現する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 仮名書道の技法を積極的に練習し、自己表現を深めるために努力する姿勢を育む。</p>	<p>①はじめに【仮】 仮名の成立と種類</p> <p>②文字の造形を学ぶ【仮】 仮名の筆使い、平仮名、変体仮名 蓬萊切</p> <p>③構成を学ぶ【仮】 継色紙、寸松庵色紙/升色紙 【仮】</p>	<p>【知識・技能】 仮名の成立や筆使い、構成技法を理解し、正しく実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 仮名の筆使いや構成を適切に判断し、創造的に表現できる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 仮名の書道に対して積極的に学び、自分の表現力を深めるために努力を続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	12
	<p>単元3 漢字仮名交じりの書と創作 【知識及び技能】 漢字仮名交じりの書の基本を学び、心に響く言葉を表現する技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢字仮名交じり文の表現の幅を広げ、創作を通じて自己表現力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 好きな言葉を書き、表現力を深めるために積極的に学び、創作に取り組む姿勢を育む。</p>	<p>①はじめに【漢仮】 漢字仮名交じりの書とは、心に響く言葉を書く</p> <p>②創作する【漢仮】 好きな言葉を書こう、表現の幅を広げよう 文士の書を見に行こう【鑑賞】 漢字仮名交じり文と日本語表記 【漢仮】</p>	<p>【知識・技能】 漢字仮名交じりの書を正しく理解し、言葉の表現力を効果的に活かす技術を実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 創作過程で表現の幅を広げるために、自己の言葉や感性を反映させる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 創作を通じて積極的に学び、自己表現を深めるために努力を続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	12
2 学							

期	<p>単元4 漢字の書と仮名の表現 【知識及び技能】 草書、隸書、篆書の基本技法を学び、真草千字文や曹全碑、泰山刻石を通じて書法技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 草書、隸書、篆書を比較して、各書体の特徴を理解し、仮名の表現方法を鑑賞を通じて学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 書道を通じて、作品制作に対する探求心を高め、自己表現を深めるために積極的に学び続ける。</p>	<p>①文字の造形を学ぶ（草書/隸書/篆書）【漢】 真草千字文、曹全碑【漢】 泰山刻石【漢】 ②表現を比べよう【仮】 関戸本古今和歌集/元永本古今和歌集【鑑賞】 受け継がれる仮名の書【仮】</p>	<p>【知識・技能】 草書、隸書、篆書の書き方を正確に習得し、実際に書法技術を適用できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 書体の特徴や仮名の表現方法を深く理解し、効果的に表現できるかを評価する。鑑賞を通じた学びを反映できるかも評価対象。 【主体的に学習に取り組む態度】 自発的に練習し、書道技法や仮名表現の改善に努め、自己表現を高めるための積極的な姿勢を評価する。</p>	○	○	○	12
3 学 期	<p>単元5 創作と表現の深化 【知識及び技能】 古筆を参考に創作し、美しい料紙の選び方を学び、仮名の書における技術を深化させる。 【思考力、判断力、表現力等】 伝統的な仮名書道を生かして創作し、料紙の選定や配置を工夫して、視覚的に表現する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 自己表現を追求し、仮名書道の創作活動を通じて、積極的に学び続ける姿勢を育む。</p>	<p>創造する【仮】 古筆を生かした創作、創作例【仮】 美しい料紙の世界【仮】</p>	<p>【知識・技能】 古筆を参考にした創作技術を理解し、適切な料紙選びを通じて、仮名書道の技術を応用できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 仮名の表現において、創作アイデアを効果的に反映し、料紙の美しい配置や書のバランスを考慮できるかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に仮名の書道を学び、創作を深めるために継続的に取り組む姿勢を評価する。</p>	○	○	○	12
	<p>単元6 漢字仮名交じりの書の創作 【知識及び技能】 漢字仮名交じりの書の基本を学び、好きな言葉を書き、表現技法を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 好きな言葉を選び、その言葉を表現するために適切な書法と構成を工夫して表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 創作活動を通じて、自分の表現力を積極的に深め、自己表現を広げるための学びの姿勢を育む。</p>	<p>創作する【漢仮】 好きな言葉を書こう【漢仮】 あなたは、どの書が好き？【漢仮】 表現の幅を広げよう【漢仮】</p>	<p>【知識・技能】 漢字仮名交じりの書を理解し、創作において効果的に表現できる技術を習得できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 創作過程で言葉と書の調和を考え、表現の幅を広げるために構成を工夫し、自己表現を深める能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 創作に対して積極的に取り組み、自己表現の向上を目指して継続的に学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	10
合計							70

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ VISTA English Communication I ）

教科 外国語 の目標：

<p>【知識及び技能】 外国語の基本的な文法、語彙、発音を理解し、聞く、話す、読む、書くの技能を高める能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 外国語で自分の考えや意見を論理的に表現し、異文化や異なる視点を理解しながらコミュニケーションを行う力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 外国語を学び続ける姿勢を持ち、異文化に対する理解や敬意を深め、国際的な視野を広げる態度を育む。</p>
--

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>【知識】テーマとなる文法の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>【文法】テーマとなる文法を用いて、特定の話題について相手に伝える技能を身につけている。</p>	<p>表現活動で取り扱う話題について、自分の考えを整理して相手が理解しやすいように伝えている。</p>	<p>特定の話題について、相手が理解しやすいように考えを整理して伝えようとしている。</p>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当
						時数
						合計
						105

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 商業 科目 ビジネス基礎

教科： 商業 科目： ビジネス基礎 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 7 実教商業704 ビジネス基礎・ビジネス基礎準拠問題集・東京のビジネス・ビジネス計算）

教科 商業 の目標：

<p><b>【知識及び技能】</b> 商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元1 第1章 商業の学習とビジネス見取算・除算・乗算</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について学ぶ。見取算・除算・乗算理解する。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>いざ、ビジネスの世界へ私たちの社会とビジネス</p> <p>見取算・除算・乗算</p>	<p><b>【知識・技能】</b> ・商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解している。見取算・除算・乗算を理解する。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、経済社会の持続的な発展と関連について考えている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	7
<p>単元2 第2章 ビジネスとコミュニケーション</p> <p><b>【知識及び技能】</b> ビジネスにおける信頼関係構築について理解し、関連する技術を学ぶ。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ビジネスにおいて他者への対応及び情報を入手して活用し、評価・改善することについて考える。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>コミュニケーション ビジネスマナー 情報の入手と活用</p>	<p><b>【知識・技能】</b> ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善することを考えている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	9

1 学 期	<p>単元3 中間考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
	<p>単元4 第3章</p> <p>経済と流通の基礎</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>経済と流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>経済の仕組みとビジネス 経済活動と流通</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	12
	<p>単元5 第4章</p> <p>さまざまなビジネス</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>さまざまなビジネスについて学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>さまざまなビジネスに関する課題を発見し、その解決方法を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。</p>	<p>小売業 卸売業 物流業 金融業、情報通信業</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>さまざまなビジネスについて経済社会における事例と関連付けて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>さまざまなビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動に組織の一員としての役割を果たす力を身に付けるために、主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	13
	<p>単元6 期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1

2 学 期	<p>単元7 ビジネス計算</p> <p>【知識及び技能】 ビジネス計算に関する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスにおける取引を数値で考えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>ビジネス計算の基礎 ビジネス計算の応用</p>	<p>【知識・技能】 ビジネス計算について実務に即して理解している。また、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ビジネス計算について実務に即して考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13
	<p>単元8 ビジネスと売買取引</p> <p>【知識及び技能】 売買取引、代金決済といった実務における取引について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引に関する課題を発見し、その課題への対応策を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 契約と履行について、組織の一員としての役割を果たすことができるように主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>売買取引の手順 代金決済</p>	<p>【知識・技能】 売買取引、代金決済といった実務における取引について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 取引について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13
	<p>単元9 中間考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
	<p>単元10 企業活動の基礎</p> <p>【知識及び技能】 企業の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>ビジネスと企業 マーケティングの重要性 資金調達、企業活動と税 雇用</p>	<p>【知識・技能】 ・企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13

<p>単元11 期末考査 【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
<p>3 学 期</p> <p>単元12 身近な地域のビジネス 【知識及び技能】 身近な地域のビジネスについて学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な地域の抱える課題や振興策について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>さまざまな地域の魅力と課題 地域のビジネスの動向 実習</p>	<p>【知識・技能】 身近な地域のビジネスについて理解している。 【思考・判断・表現】 身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、ビジネスの振興策を考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な地域のビジネスについて自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>単元13 東京のビジネス 【知識及び技能】 東京のビジネスについて学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 東京のビジネスについて考える 【学びに向かう力、人間性等】 東京のビジネスについて主体的・協働的に取り組む。</p>	<p>東京の地理 東京のビジネスの動向 東京のビジネスのこれから</p>	<p>【知識・技能】 東京のビジネスについて理解している。 【思考・判断・表現】 東京のビジネスについて得た知識をもとに将来を見通して考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 東京のビジネスについて主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>単元14 学年末考査 【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
						合計
						105

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 商業 科目 簿記

教科： 商業

科目： 簿記

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書： （ 新簿記新訂版（実教出版） 反復式簿記問題集改訂版 ）

教科 商業 の目標：

<p>【知識及び技能】 商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。</p>
--

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。	商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。	商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元1 第1編 簿記の基礎 第1章 簿記の基礎</p> <p>【知識及び技能】 簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、その知識・技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 簿記とは 2. 簿記の目的 3. 簿記の種類 4. 簿記の歴史 5. 簿記の前提条件</p>	<p>【知識・技能】 簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、その知識・技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
<p>単元2 第2章 資産・負債・純資産と貸借対照表 第3章 収益・費用と損益計算書</p> <p>【知識及び技能】 簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、その知識・技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 簿記の5要素 2. 資産 3. 負債 4. 純資産 5. 貸借対照表</p> <p>1. 資本の増加・減少の原因 2. 収益 3. 費用 4. 収益・費用の発生と純損益の計算 5. 損益計算書</p>	<p>【知識・技能】 簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、その知識・技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	5
<p>単元3 第5章 仕訳と転記 第6章 仕訳帳と総勘定元帳 第7章 試算表</p> <p>【知識及び技能】 仕訳と転記の意味について理解し、実際にこれら二つの作業ができる知識・技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 仕訳と転記における、それぞれの手順について思考・判断し、その結果、自分が身につけたことを表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 仕訳 2. 転記</p> <p>1. 取引の記帳 2. 仕訳帳の記入方法 3. 総勘定元帳の記入方法</p> <p>1. 試算表とは 2. 試算表の種類と作成方法</p>	<p>【知識・技能】 仕訳と転記の意味について理解し、実際にこれら二つの作業ができる知識・技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 仕訳と転記における、それぞれの手順について思考・判断し、その結果、自分が身につけたことを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	11

1  
学  
期

<p>単元4 1学期中間考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
<p>単元5 第10章 現金・預金などの取引 第11章 商品売買の取引</p> <p>【知識及び技能】 簿記上の現金の入金と出金，現金および小口現金の記帳方法と，当座預金など預貯金の預け入れと引き出しおよび当座借越の記帳方法について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 簿記上の現金の入金と出金，現金および小口現金の記帳方法と，当座預金など預貯金の預け入れと引き出しおよび当座借越の記帳方法を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって，自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 現金 2. 現金出納帳 3. 現金過不足 4. 当座預金</p> <p>1. 分記法 2. 3分法 3. 仕入帳 4. 売上帳</p>	<p>【知識・技能】 簿記上の現金の入金と出金，現金および小口現金の記帳方法と，当座預金など預貯金の預け入れと引き出しおよび当座借越の記帳方法について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 簿記上の現金の入金と出金，現金および小口現金の記帳方法と，当座預金など預貯金の預け入れと引き出しおよび当座借越の記帳方法を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって，自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
<p>単元6 第12章 掛け取引</p> <p>【知識及び技能】 商品売買における掛け取引の意味と勘定と掛元帳の関係性について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 商品売買における掛け取引の処理と勘定と掛元帳の記帳方法を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって，自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 掛け取引とは 2. 売掛金に関する取引 3. 買掛金に関する取引</p>	<p>【知識・技能】 商品売買における掛け取引の意味と勘定と掛元帳の関係性について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 商品売買における掛け取引の処理と勘定と掛元帳の記帳方法を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって，自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
<p>単元7 1学期期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1

<p>単元8 第13章 その他の債権・債務の取引 【知識及び技能】 その他の債権・債務の取引等に関する基本的な内容とその記帳方法を理解して、基礎的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 その他の債権・債務に関する記帳に自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 貸付金と借入金 2. 手形貸付金と手形借入金 3. 前払金と前受金 4. 未収入金と未払金</p>	<p>【知識・技能】 その他の債権・債務の取引等に関する基本的な内容とその記帳方法を理解して、基礎的な技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 その他の債権・債務に関する記帳に自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	11
<p>単元9 第14章 固定資産の取引 第15章 販売費と一般管理費の取引 【知識及び技能】 固定資産の取引に関する基本的な内容とその記帳方法を理解して、基礎的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 固定資産の取引について、その記帳に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 固定資産とは 2. 固定資産の取得 3. 固定資産の売却 4. 固定資産台帳</p>	<p>【知識・技能】 固定資産の取引に関する基本的な内容とその記帳方法を理解して、基礎的な技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 固定資産の取引について、その記帳に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
<p>単元10 第16章 決算整理（その1） 【知識及び技能】 決算手続きの意味を理解し、決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ決算整理を行うのかについて思考し、財務諸表を活用して企業の状況について判断し、決算結果を財務諸表に明瞭に表現できる能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 決算整理とは 2. 商品売買に関する勘定の決算整理 3. 貸し倒れの見積もり 4. 定額法による減価償却</p>	<p>【知識・技能】 決算手続きの意味を理解し、決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 なぜ決算整理を行うのかについて思考し、財務諸表を活用して企業の状況について判断し、決算結果を財務諸表に明瞭に表現できる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
<p>単元11 第17章 8桁精算表 【知識及び技能】 8桁精算表の意味を理解し、作成法について基礎的・基本的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 8桁精算表と6桁精算表の作成方法の違いについて思考し、適切に作成する能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 8桁精算表とは 2. 8桁精算表の作成の手順</p>	<p>【知識・技能】 8桁精算表の意味を理解し、作成法について基礎的・基本的な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 8桁精算表と6桁精算表の作成方法の違いについて思考し、適切に作成する能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	14

2 学 期	単元12 2学期 中間考査 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力等】  【学びに向かう力、人間性等】		【知識・技能】  【思考・判断・表現】  【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	1
	単元13 第18章 帳簿決済 【知識及び技能】 帳簿決算の意味を理解し、総勘定元帳の締め切りと、繰越試算表・損益計算書・貸借対照表の作成について基礎的・基本的な作成方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 決算整理を含んだ帳簿決算について、一定の方法に従って会計処理する能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	1. 会計帳簿の役割と種類 2. 分課制度と帳簿組織	【知識・技能】 帳簿決算の意味を理解し、総勘定元帳の締め切りと、繰越試算表・損益計算書・貸借対照表の作成について基礎的・基本的な作成方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 決算整理を含んだ帳簿決算について、一定の方法に従って会計処理する能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	10
	単元14 第20章 伝票の利用 【知識及び技能】 仕訳帳との違いを含めて伝票の意味と作成方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 入金取引、出金取引、その他の取引にどの伝票を用いるかの判断を通じて、記帳の合理化を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	1. 証ひょうと伝票 2. 3伝票制	【知識・技能】 仕訳帳との違いを含めて伝票の意味と作成方法を理解している。 【思考・判断・表現】 入金取引、出金取引、その他の取引にどの伝票を用いるかの判断を通じて、記帳の合理化を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	10
	単元15 2学期期末考査 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力等】  【学びに向かう力、人間性等】		【知識・技能】  【思考・判断・表現】  【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	1

3 学 期	<p>単元16 第21章 手形の取引 第22章 その他の債権・債務の取引(その 2) 第23章 有価証券の取 引</p> <p>【知識及び技能】 有価証券の意味と種類、および取得 時や売却時の記帳方法について理解 する。未収金・未払金、 前払金・前受金などの意味を理解 し、発生や決済の記帳ができる。 手形の種類や仕組みを理解し、受取 手形・支払手形の発生、譲渡、割 引、決済の記帳ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 有価証券の意味と種類、および取得 時や売却時の記帳方法について理解 する。取引の内容に応じ て適切な勘定科目や処理方法を判断 し、正確に仕訳として表現できる。</p>	<p>1. 約束手形 2. 約束手形の記帳 3. 受取手形記入帳と支払手形記 入帳 貸付金と手形借入金 1. 手形 2. 営業外受取手形と営業外支払 手形 3. 受取商 品券 1. 有価証券とは 2. 有価証券の取得と売却</p>	<p>【知識・技能】 有価証券の意味と種類、および取得時や売却 時の記帳方法について理解する。 未収金・未払金、前払金・前受金などの意味 を理解し、発生や決済の記帳ができる。 手形の種類や仕組みを理解し、受取手形・支 払手形の発生、譲渡、割引、決済の記帳がで きる。 【思考・判断・表現】 有価証券の意味と種類、および取得時や売却 時の記帳方法について理解する。 取引の内容に応じて適切な勘定科目や処理方 法を判断し、正確に仕訳として表現できる。 各取引の性質を考え、適切な区分や処理方法 を判断して仕訳に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ 協働的に取り組む態度を身に付ける。 手形取引の重要性を理解し、正確で責任ある 記帳を行おうとする態度を養う。</p>	○	○	○	11
	<p>単元17 第24章 個人企業の資本の取引 第25章 個人企業の取引 第28章 決算整理(その2)</p> <p>【知識及び技能】 元入れや引出金、利益処分など資本 に関する取引の意味を理解し、記帳 ができる。個人企業の一連の 取引の流れを理解し、資本・収益・ 費用に関する総合的な記帳ができ る。 進んだ決算整理の内容および財務諸 表の作成について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 資本の増減の理由を考え、適切に処 理方法を判断し、仕訳として表現で きる。複数の取引を関 連づけて考え、適切に処理し、体系 的に表現できる。 費用・収益の繰り延べと見越しのし</p>	<p>1. 資本の追加元入れ 2. 資本の引き出し 3. 事業主の所得税と住民税 1. 租税公課勘定で処理する税金 2. 消費税 1. 費用・収益の繰り延べと見越 し 2. 有価証券の評価 3. 定率法による減価償却 4. 未使用の郵便切手などの繰り 延べ</p>	<p>【知識・技能】 元入れや引出金、利益処分など資本に関する 取引の意味を理解し、記帳ができる。 個人企業の一連の取引の流れを理解し、資 本・収益・費用に関する総合的な記帳ができ る。 進んだ決算整理の内容および財務諸表の作成 について理解する。 【思考・判断・表現】 資本の増減の理由を考え、適切に処理方法を 判断し、仕訳として表現できる。 複数の取引を関連づけて考え、適切に処理 し、体系的に表現できる。 費用・収益の繰り延べと見越しのしくみにつ いて理解し、説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 資本管理の重要性を理解し、計画的かつ責任 ある経営を意識する態度を養う。 主体的に取引を理解しようとし、実務に活か そうとする態度を養う。</p>	○	○	○	11
	<p>単元18 3学期学年末考査 【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
						合計	140

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 商業 科目 情報処理

教科： 商業 科目： 情報処理 単位数： 3 単位  
 対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組  
 教科担当者：  
 使用教科書：（ 情報処理 新訂版 ）  
 教科 商業 の目標：

<p>【知識及び技能】                  商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】                  商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】                  商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。</p>
---

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>企業において情報を扱うことについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p>	<p>企業において情報を扱うことに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p>	<p>企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業において情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配時数
<p>単元1                  企業活動と情報倫理                  【知識及び技能】                  企業における適切な情報処理について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。                  【思考力、判断力、表現力等】                  情報処理の意義と課題について、企業活動と関連付けて見いだす。                  【学びに向かう力、人間性等】                  企業における情報処理について自ら学び、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報処理の重要性</li> <li>・コミュニケーションと情報デザイン</li> <li>・情報モラル</li> </ul>	<p>【知識・技能】                  企業における適切な情報処理について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。                  【思考・判断・表現】                  情報処理の意義と課題について、企業活動と関連付けて見いだしている。                  【主体的に学習に取り組む態度】                  企業における情報処理について自ら学び、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	18
<p>単元2                  コンピュータシステムと情報通信ネットワーク                  【知識及び技能】                  実務での活用に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。                  【思考力、判断力、表現力等】                  課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、情報を収集し管理する方策を考案して実施し、評価改善する。                  【学びに向かう力、人間性等】                  自ら学び、適切な情報の収集と管理に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータシステムと概要</li> <li>・情報通信ネットワークの仕組みと構成</li> <li>・情報通信ネットワークの活用</li> <li>・情報セキュリティの確保と法規</li> </ul>	<p>【知識・技能】                  実務での活用に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。                  【思考・判断・表現】                  課題を発見し、科学的な根拠に基づいて、情報を収集し管理する方策を考案して実施し、評価改善している。                  【主体的に学習に取り組む態度】                  自ら学び、適切な情報の収集と管理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	22

2 学 期	<p>単元3 情報の収集と分析 【知識及び技能】 ビジネスに関する情報の集計と分析について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 情報の提供に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、情報を集計分析して表現し、評価改善する。 【学びに向かう力、人間性等】 情報の集計と分析について自ら学び、適切な情報の提供と効果的な活用主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスと統計</li> <li>・表グラフの作成と情報の分析</li> <li>・問題の発見と解決の方法</li> </ul>	<p>【知識・技能】 ビジネスに関する情報の集計と分析について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 情報の提供に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、情報を集計分析して表現し、評価改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報の集計と分析について自ら学び、適切な情報の提供と効果的な活用主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	23	
	<p>単元4 ビジネス文書の作成 【知識及び技能】 ビジネス文書の作成について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ビジネス文書の作成に対する要求を分析し、文書で発信することが必要な情報を表現し、評価改善する。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス文書の作成について自ら学び、ビジネス文書による適切な情報の発信に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書の表現</li> <li>・ビジネス文書の種類と作成</li> </ul>	<p>【知識・技能】 ビジネス文書の作成について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ビジネス文書の作成に対する要求を分析し、文書で発信することが必要な情報を表現し、評価改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、ビジネス文書による適切な情報の発信に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	22	
	<p>単元5 プレゼンテーション 【知識及び技能】 プレゼンテーションについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーションに対する要求を分析し、伝達することが必要な情報を表現し、評価改善する。 【学びに向かう力、人間性等】 プレゼンテーションについて自ら学び、適切な情報の伝達に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションの技法</li> <li>・ビジネスにおけるプレゼンテーション</li> </ul>	<p>【知識・技能】 プレゼンテーションについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 プレゼンテーションに対する要求を分析し、伝達することが必要な情報を表現し、評価改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションについて自ら学び、適切な情報の伝達に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	20	
							合計	105

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科

総合的な学習の時間 科目 総合的な学習の時間

教科： 総合的な学習の時間

科目： 総合的な学習の時間

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」 ）

教科 総合的な学習の時間 の目標：

【知識及び技能】
【思考力、判断力、表現力等】
【学びに向かう力、人間性等】

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・客観性の高いデータや根拠となる事実を、目的に応じて適切に収集している。 ・多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つけ直している。	・探究テーマを焦点化したり、広い視野で捉えたりするために必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関係付けたりしている。 ・多面的・多角的に考えて、問いに対する答えを導こうとすることができる。	・他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。 ・自分の価値観や判断基準を高めようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元1 「オリエンテーション」 「自己理解」 【知識及び技能】 授業の目的が理解でき、それに向かって必要な情報を収集することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の在り方生き方を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	①ガイダンス ②ジョハリの窓 ③自己理解 I	【知識・技能】 授業の目的が理解でき、それに向かって必要な情報を収集することができる。 【思考・判断・表現】 自己の在り方生き方を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	○	○	○	3
単元2 「他者理解」 【知識及び技能】 他者との関わり方について学び、よりよい人間関係を構築することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	①チームビルディング ②他者理解 ③人間関係を築く	【知識・技能】 他者との関わり方について学び、よりよい人間関係を構築することができる。 【思考・判断・表現】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	○	○	○	3
1 学 期 単元3 「人間関係を築く」 【知識及び技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つけ直している。 【思考力、判断力、表現力等】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。	①職業的・社会的自立支援プログラム「メディアリテラシー」 ②自己理解 II	【知識・技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つけ直している。 【思考・判断・表現】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	3

<p>単元4 「対人関係を築く」 【知識及び技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。 【思考力、判断力、表現力等】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。</p>	<p>①職業的・社会的自立支援プログラム「相互理解」</p>	<p>【知識・技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。 【思考・判断・表現】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>単元5 「国際理解」 【知識及び技能】 多様な文化や価値観を理解しながら、会話することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自らの考えや意見を多面的・多角的にとらえ、焦点化することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 グローバルな視点で、よりよい生き方を主体的に選択しようとしている。</p>	<p>①オンライン英会話</p>	<p>【知識・技能】 多様な文化や価値観を理解しながら、会話することができる。 【思考・判断・表現】 自らの考えや意見を多面的・多角的にとらえ、焦点化することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 グローバルな視点で、よりよい生き方を主体的に選択しようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>単元6 「キャリア探究Ⅰ」 【知識及び技能】 働くことの意義を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 働くことと自らの進路の現実的な繋がりについて深く考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分と社会のよりよいかかわり方を考え、自身の進路を探究しようとしている。</p>	<p>①オープンキャンパスの歩き方 ②職業適性診断 ③レディネステスト</p>	<p>【知識・技能】 働くことの意義を理解することができる。 【思考・判断・表現】 働くことと自らの進路の現実的な繋がりについて深く考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分と社会のよりよいかかわり方を考え、自身の進路を探究しようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>2 学 期  単元7 「職業人インタビュー」 【知識及び技能】 社会にある職業を知ることができる。 身近な人にインタビューをすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 職業領域への興味を持ち、自らの進路の現実的な繋がりについて深く考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分と社会のよりよいかかわり方を考え、自身の進路を探究できる。</p>	<p>①職業的・社会的自立支援プログラム「インタビューワークショップ」 ②職業的・社会的自立支援プログラム「職業理解プログラム」 ③職業人インタビューの実施</p>	<p>【知識・技能】 社会にある職業を知ることができる。 身近な人にインタビューをすることができる。 【思考・判断・表現】 職業領域への興味を持ち、自らの進路の現実的な繋がりについて深く考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分と社会のよりよいかかわり方を考え、自身の進路を探究できる。</p>	○	○	○	3

<p>単元8 「上級学校訪問」 【知識及び技能】 専門学校と大学の違いを理解している。 学問領域の違いを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 適切に情報を取捨選択し、専門学校・大学の違いを多面的・多角的に考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の進路希望を実現するために、積極的に学ぼうとしている。</p>	<p>①上級学校訪問事前指導 ②上級学校訪問実施 ③上級学校訪問報告</p>	<p>【知識・技能】 専門学校と大学の違いを理解している。 学問領域の違いを理解することができる。 【思考・判断・表現】 適切に情報を取捨選択し、専門学校・大学の違いを多面的・多角的に考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路希望を実現するために、積極的に学ぼうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>単元9 「キャリア探究Ⅰ」 【知識及び技能】 自らの希望する進路について情報を収集することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 適切に情報を取捨選択し、多面的・多角的に考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の進路希望を実現するために、積極的に調べ、まとめようとしている。</p>	<p>①進路探究と問いの設定について ②情報収集 ③インタビュー</p>	<p>【知識・技能】 自らの希望する進路について情報を収集することができる。 【思考・判断・表現】 適切に情報を取捨選択し、多面的・多角的に考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路希望を実現するために、積極的に調べ、まとめようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>3 学期 単元10 「キャリア探究(発表)」 【知識及び技能】 調べた内容を適切にまとめることができる。発表に向けての準備をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 発表するためのストーリーや構成が適切にでき、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の進路だけではなく、他者のキャリア形成からも積極的に学ぼうとしている。</p>	<p>④資料のまとめ方 ⑤発表の準備 ⑥プレゼンテーション</p>	<p>【知識・技能】 調べた内容を適切にまとめることができる。発表に向けての準備をすることができる。 【思考・判断・表現】 発表するためのストーリーや構成が適切にでき、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路だけではなく、他者のキャリア形成からも積極的に学ぼうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>単元11 「地域探究」 【知識及び技能】 与えられた課題に対して情報を収集することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。</p>	<p>①沖縄の調査研究 ②グループ調査研究 ③グループ発表</p>	<p>【知識・技能】 与えられた課題に対して情報を収集することができる。 【思考・判断・表現】 他者の立場に寄り添い、相手の良い面を探す能力を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
						合計
						35